

# ひまわり

令和8年3月号

## 『「日」の字に込める』

校長 門脇 伸也

「春ごとに咲くとて 桜をよろしう思ふ人やはある」

「毎年咲くからといって、桜を平凡なもの（たいしたことない）と思う人がいるだろうか（いや、いない）」という意味で、『枕草子』にある清少納言の言葉です。卒業式を18日に控え、桜の花は開花するかどうかお天気も気になるころではありますが、児童・生徒、教職員にとって学校生活が一日一日と過ぎていく中、今日という「日」を、とても大切に感じられる空気が各教室内にあります。

特に、卒業生していく皆さんのこれからの毎日が素晴らしい「日」となりますよう、心からお祈りします。御卒業おめでとうございます。

さて、この学校便りが皆様の御手元に届くのは卒業式後と捉え、今回は、校長式辞を掲載することにいたします。

卒業生の皆さん、保護者の皆様、そしてご来賓の皆様。本日は、御多用の中、本校の卒業式に御臨席いただき、誠にありがとうございます。特に、本日御臨席くださいました教育長 針谷様をはじめ、来賓の皆様方には、日頃より本校の教育に深い御理解と御支援を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、ここからは、卒業生の皆さんへお話しします。皆さん、卒業おめでとうございます。

今日は、皆さんにとって、そして私にとっても、とても特別な「日」です。実は、皆さんへのプレゼントとして、私は大きな紙に、太い筆で「日」という字を書きました。皆さんが見上げるほどの、2メートルの大きな紙です。筆を持つ手に力を込めながら、

「みんなの毎日が、これからも光で満ちますように」

そんな願いを込めて書きました。どうして「日」という字にしたのか。それは、この字が太陽の形から生まれたと言われているからです。太陽は、どんな日も空にあります。雨の日も、雪の日も、風の日も、雲の上で必ず光っています。

皆さんも、どんな日でも学校に来て、勉強したり、友達と笑ったり、頑張ったりしてきました。何かができたり、難しかった日も、泣きたくなくなった日もあったと思います。でも、皆さんは毎日を諦めずに積み重ねてきました。その一つひとつの「日」が、皆さんの力になり、今日の卒業につながっています。今、皆さんは太陽のように「温かく」光っています。

小学部6年生の皆さんは、6年間。中学部3年生の皆さんは、今日でひとつの区切りを迎え、高等部へ進みます。これからは、新しい学校で、新しい「日」が始まります。慌てなくて大丈夫です。毎日少しずつ、自分のペースで、一歩ずつ進んでください。諦めない気持ち、人を思いやる気持ち、そして笑顔。その三つがあれば、どんな未来もきっと明るくなります。

最後に、保護者の皆様へ。今日までの道のりには、言葉にできないほどの御苦労や御心配があったことと思います。雨の日も、風の日も、寒い日も、子どもたちを送り出し、励まし、支えてくださいました。その積み重ねが、今日のこの晴れの日をつくりました。心より敬意を表し、深く感謝申し上げます。

本校は、卒業していく皆さんの未来を、これからもずっと応援しています。皆さんの毎日が、明るく、あたたかい「日」でありますように。卒業生の皆さん、御卒業、本当におめでとうございます。



## 「中学部遠足」

3月3日（火）に、中学部遠足を実施しました。当日は雨模様でしたが、品川プリンスホテル内の施設を利用して、雨を気にせずにコンビニエンスストアでの買い物学習、ボウリング、昼食を楽しむことができました。

コンビニエンスストアでの買い物学習では、品物を探したり、お金を支払ったりと、学習したことを生かしながら買い物をしました。

ボウリングでは、事前に相談して決めたチームに分かれて、ゲームを楽しみました。自分が転がしたボールの行方をよく見て、ピンが倒れるたびに歓声が上がりました。ボウリング場の従業員の方々に、投球台の貸し出しや座席の取り外しなど、私たちが利用しやすいように対応していただき、全員が友達のプレーを見ながら応援して、待っている間も楽しむことができました。

事後学習でも、「みんなと一緒にボウリングができて楽しかった。」などの感想を述べる生徒がいて、思い出に残る活動となりました。



## 「令和7年度の副籍校交流」

今年度の副籍校交流では、直接交流が24名、間接交流が6名の合計30名の方が参加され、内4名は今年度初めて直接交流を希望された方々でした。日程や内容の御相談、当日の送迎・引率やアンケートの御提出など、たくさんの御協力をいただきありがとうございました。

今年度は、副籍校交流を行う前にコーディネーターが交流校に出向き、理解推進のための授業を行う「出前授業」を小学校2校で実施しました。「出前授業」では、映像を通して本校や交流する友達について紹介したり、交流日当日に行う活動を交流校の子どもたちと行ったりなど、初回の交流をスムーズに行うための事前学習を行いました。質問タイムでは多くの子どもからたくさんの質問が見られ、本校や交流する友達への関心の高さを感じることができました。「出前授業」の効果もあり、交流本番では、両校の子どもたちが自然に交流する姿が見られ、心温まる授業となりました。次年度は、中学校も含めた多くの学校で「出前授業」ができればと思っています。御希望がありましたら、地域指定校に依頼しますので、御一報いただければと思います。

以下、いただいたアンケートの一部を御紹介いたします。

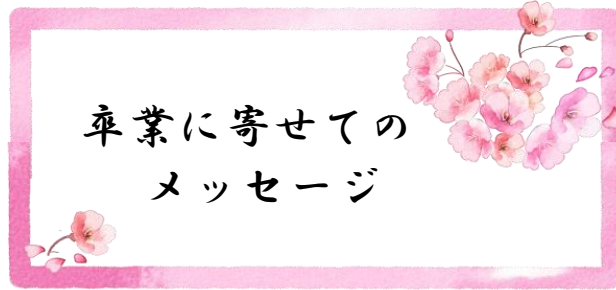
◆地域ですれ違った際等に声を掛けられることが増えました。初めは恥ずかしそうにしていたのですが、回数を重ねるごとに自ら声を掛け、バイバイをするようになりました。人見知りが緩和されたらいいなと思いました。（小1保護者より）

◆〇〇自身も楽しみにしているし、△△中の生徒たちからも歓迎されている雰囲気が伝わってきて、とてもいい交流ができたと思います。担任の先生同士で本当によく考えてくださり、「見ているだけ」にならない直接的な関わりを持ってました。（中3保護者より）

◆児童たちは交流を通して特別視するのではなく、自然に関わろうとする姿が見られました。実際にふれあう経験が、子どもたちにとって多様な人との関わり方を考えるよい学びになったと感じています。今後も無理のない形で継続的な交流ができるとよいと思います。（新宿区立小学校）

◆楽しく交流させていただきました。今年度はお母様にもお話しいただき、障害に対する理解が深まるとともに、他者の違いを尊重し、共に学び合う大切さを実感したことと思います。ありがとうございました。（新宿区立中学校）

次年度も本校の子どもたちが地域に深く関わっていけるよう支援を行っていきます。一年間、ありがとうございました。



## 卒業に寄せての メッセージ

### 「卒業に寄せて」

小学部・中学部の卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。小学部6年生とは、宿泊体験学習で1泊2日間の生活を共にしました。学校や家庭から離れた環境にもかかわらず、落ち着いて、しかも楽しみながら活動していたことが素晴らしかったです。中学部3年生の皆さんとは、永福学園の進路報告会で一緒に参加しました。4月からの生活に期待感をもち、先輩たちの話に真剣に耳を傾けている姿は、本当に立派でした。

4月から自分の力を信じて、様々なことにチャレンジし、さらに楽しい充実した学校生活を送ってください。これからも応援しています！

### 「新宿養護学校を巣立つ中学部卒業生の皆さんへ」

御卒業おめでとうございます。高等部へ進学する期待と不安の中で、自分の進路を見据えて、学んだことを一つひとつ実践してきた1年間でしたね。一人でできること、誰とでもできることが増え、自分から伝える、自分からやろうとする意識がぐっと高まりました。とても頼もしく思います。新宿養護で身に付けた力と、皆さんの優しさ、明るさ、人懐っこさ、芯の強さ、豊かな表情、伝える力を、これからも大切にしてください。

さあ、高校生になる準備はしっかりできています！自信をもって、新しい場所で、自分らしく輝いてください。ずっと応援しています。

### 「御卒業おめでとうございます」

卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。卒業を迎えた皆さんの中には、これから始まる新しい生活にワクワクしている人もいれば、ドキドキしている人もいると思います。どちらの気持ちにも共通していることは、未来に向けて期待をしているということです。今、皆さんが感じているワクワクやドキドキを大切に、これからの学校生活を過ごしてみてください。きっと、その気持ちが新しいことを始めたり、吸収したりするパワーにつながるはずです。

これまで新宿養護学校で蓄えた力を生かして頑張ってください。いつまでも皆さんのことを応援しています。これからの人生がより豊かなものになりますように。

### 「御卒業おめでとうございます」

小学部6年生の皆さん、中学部3年生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

小学部や中学部で過ごす中で、色々なことに挑戦し、楽しみながらも頑張っていた姿を見て、最高学年らしい頼もしさを感じていました。培ってきた力に自信をもって、夢に向かって進んでいってください。

新しい環境でも、新しい仲間とともに、それぞれが自分らしく歩んでいけますように！

これからも応援しています。

## 「卒業おめでとう」



口名いたる馬は道を忘れる  
馬には草をみよ  
人には添うてみよ  
千里馬  
馬年に卒業するおめでとう  
卒業おめでとう

## 「御卒業おめでとうございます」

御卒業おめでとうございます。私たち給食室では、栄養士さんと相談しながら、皆さんに毎日安全でおいしい給食を届けられるように心を込めて作ってきました。

苦手なものが少し食べられた、残さず食べられたというお話を聞くたびに、とても嬉しく、作る励みになっていました。これからも、色々なものを食べて力にし、元気に頑張ってください。給食室一同、心から応援しています。

## 「卒業に寄せて」

卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。私が新宿養護学校の担当になったのが9年前。今年卒業する中学部の皆さんが入学した年です。あんなに小さかった皆さんが、あっという間に大きくなりもう卒業！送迎を通じて色々な成長を見ることができ、色々なことを思い出し、感無量です。

卒業生の保護者の皆様、毎日の送り迎え大変だったと思います。お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。

新しい環境でも、ひまわりのようにお元気で！



御卒業・御進級  
おめでとうございます

